

文化の家市民参画プロジェクト

文化の家ワーキンググループ（大規模改修について）第3回 記録

日時：平成26年11月11日(火) 午前10時から午前11時45分

場所：文化の家 森のホール・文化の家各所

参加者：

公募メンバー 伊東江利子、大島令子、加藤良行、近藤均、島田善規

ファシリテーター 浅野芳夫 （公財）愛知県文化振興事業団 事業部長代理

文化の家 川上實、靱山勝人、浦川正、生田創、白木敏雄、石野俊匡

香山壽夫設計事務所 浜野次郎、横山智香

欠席：都築徳紀、広中省子、岩瀬信廣 小林大地

内容

1 配付資料確認（白木）

2 ファシリテーターから あいさつ

3 現地確認

北ガレリア →北テラス →展示室 →アトリビングシャワー室 →西出入口 →芝生駐車場
→西中庭 →会議室 2、3 →授乳室 →生活工房 →アトリビングロッカー →東中庭 →東テラス(うつろい) →差込道路及びエントランス →駐車場入口 →東ガレリア →光のホール →風のホール →森のホール

4 ディスカッション 参加者意見より

- ・アトリビングのシャワー室を音楽用の部屋にする件は是非行ってほしい。
- ・生活工房にミシンがあり本来の目的について今日初めて知った。各部屋に機能を表すサインを表示したらどうか。
- ・駐車場はもっと増やしてほしい。駐車場の確保のために使わない施設まで押さえるのはよくない。
- ・北テラスはいいところだが、サビが目立つ。
- ・授乳室のガラス窓は必要ないのでは？
- ・会議室を展示利用も可にすると扉のデザインが格好悪い。
- ・生活工房のブラインドが大きくて使いづらい。
- ・道路側入り口付近の煉瓦のオブジェ？の意図が不明。そこに木陰がほしい。
- ・駐車場などのコーンが格好悪い。なにかよい物はないか？
- ・畑はアートフェスなどでうまく活用できていると思う。
- ・北ガレリア、北テラスの活用を。(導線として北側と西側を意識してはどうか。)
- ・1F受付は外から見えるように作ったらどうか。
- ・ガレリアの名物として、ミラノのガレリアの床にあるタイルで作られた牝牛を参考にしてはどうか？
- ・光のホールの舞台を広げるのは賛成。内田コレクションを岡崎市から借りる等して連携活用を。

- ・北テラス、ガレリアの有効活用し、敷地南西方面にベンチを設ける等して「外に開かれた文化の家」として機能させては？
- ・子供と使える部屋(生活工房等の畳のある部屋)の利用方法について子育て支援課と活用方法について協議する等、他課も含めた連携を強化し「外とつながった文化の家」として機能させては？
- ・中庭の有効活用、また学生の勉強問題として図書館との連携や会議室の無料開放を検討して「中でつながる文化の家」として考えてみては？
- ・東テラスを駐車場の増設分にすることについて賛否あるが、草地の状態とし満車の時のみ駐車場として使うのであれば良いのでは？
- ・駐車場の出入り口が危険であるなら、ランプが点灯する部分をもう少し工夫しては？
- ・今回のWGについて、何を話し合ったのか、どのように反映される（反映された）のかが判る形でまとめてほしい。
- ・昨年のWGで議論する5つのテーマを決め、話し合いでその中の1つをテーマとして決定したが、今回は事務局でテーマを決めて進行してきた。来年度以降のWGの進め方について、どちらが良いというわけではないが整理して考える必要があるのでは？
- ・これまでは要望が否定されがちだったが、最近は実現のための方策を考えてくれるようになった。

事務局 皆さんからいただいた貴重な意見を参考に、今年度末に向けて実施設計を進めていきたいと思います。